

第 22 回日台原子力安全セミナー・第 20 回日華原子力連絡会議（仮称）（案）

平成 19 年 11 月 14 日（水）関西電力 施設訪問
 15 日（木）～16 日（金）セミナー 於 若狭湾エネルギー研究センター

19. 10. 19

	11/14 (水)	11/15 (木)	11/16 (金)
午前	関西電力 (株) 大飯発電所、 エルどらんど、 原子力研修センター 訪問	9:00 - 【開会挨拶】 - 日本側 - 台湾側 【特別講演】 - 日本側：高経年化の研究 - 台湾側：核能研究所における放射性 医薬品の研究開発の現状 【双方の代表者の報告】 - 日本の原子力の現状 - 台湾の原子力の現状 <質疑応答・意見交換>	9:00 - 4. 安全管理と安全文化 - 日本側 - 台湾側 <質疑応答・意見交換>
		昼食	若狭湾エネルギー研究センターの紹介 - 研究開発／拠点化計画 - 質疑応答、施設見学 昼食
午後		【双方からの報告】 1. 原子力発電所の耐震問題 - 日本側 - 台湾側 <質疑応答・意見交換> 2. 原子力発電所の建設経験 - 日本側 - 台湾側 <質疑応答・意見交換> 3. 放射性廃棄物問題をめぐる理解獲得 活動 - 日本側 - 台湾側 <質疑応答・意見交換> - 17:20	5. 原子力発電所の高経年化対策 - 日本側 - 台湾側 <質疑応答・意見交換> 6. 原子力発電運転・保守・管理情報の 共有 - 日本側 - 台湾側 <質疑応答・意見交換>
夕		18:00 - 19:30 日台合同レセプション (於 ウェルサンピア敦賀)	【総括質疑】 【閉会挨拶】 - 日本側 - 台湾側 - 17:30

第 22 回日台原子力安全セミナー・第 22 回日華原子力連絡会議（仮称）
プログラム（案）

平成 19 年 11 月 14 日（水）関電施設訪問
15 日（木）～16 日（金）セミナー
於 福井県 敦賀市 若狭湾エネルギー研究センター

19. 10. 19
原産協会

11 月 13 日（火）

<舞鶴泊>

11 月 14 日（水）

8:15 ホテル発（大型バス）

9:15 関西電力（株）大飯発電所着

9:15 - 11:15 ・「おおいり館」（PR 館）：

原子力発電の仕組みを 1/3 モデルにより紹介（英語）

・ シースルー見学：タービン建屋、中央制御室

・ 構内バスで一巡

11:15 - 11:45 質疑応答

12:00 - 13:00 「エルどらんど」（関電の地域共生センター）着

・ 見学（世界最大級淡水魚ピラルク、熱帯植物園など）

・ 昼食

13:10 関西電力 原子力研修センター着

13:10 - 14:40 ・ 概要紹介（英語 DVD）

・ 施設見学

観光、敦賀へ移動

<敦賀泊>

11 月 15 日（木）（於 若狭湾エネルギー研究センター 第 1 研修室）

8:30- セミナー受付

9:00-9:15 【開会挨拶】

－日本側

森本 浩志

関西電力（株）代表取締役副社長、原子力事業本部長

第 22 回日台原子力安全セミナー準備委員長

関西原子力懇談会会長

－台湾側

台湾代表団団長

9:15-10:00 【特別講演（各 20 分）】

1. 高経年化の研究

土橋 嘉和

（株）原子力安全システム研究所

技術システム研究所 副所長

2. 核能研究所における放射性医薬品の研究開発の現状

陳 浩然

核能研究所 副所長

10:00-10:15 ブレイク

- 10:15-11:40 **【代表者報告（各 20 分）・意見交換】**
1. 日本の原子力発電の現状
森本 浩志 関西電力（株）代表取締役副社長、
原子力事業本部長
第 22 回日台原子力安全セミナー準備委員長
関西原子力懇談会会長
2. 台湾の原子力の現状
(質疑応答、意見交換 45 分)
- 11:45-13:00 昼食
- 13:00-14:30 **セッション 1. 原子力発電所の耐震問題** (日本側各 15 分、台湾側 20 分)
- (日) 柏崎刈羽原子力発電所における地震・地震動と耐震設計
八代 和彦 東京電力（株）原子力設備管理部
建築技術グループ
- (日) 柏崎刈羽原子力発電所における新潟県中越沖地震の影響について
宮田 浩一 東京電力（株）原子力設備管理部
原子炉安全技術グループマネージャー
- (台) 恒春地震の教訓
牛 効中 原子力委員会 原子力規制處 科長
(質疑応答、意見交換 40 分)
- 14:30-14:45 ブレイク
- 14:45-16:00 **セッション 2. 原子力発電所の建設経験** (各 20 分)
- (台) 龍門発電所の建設状況 (確認中)
林 俊隆 台湾電力 原子力技術處
龍門駐在プロジェクトマネージャー
- (日) 志賀原子力発電所 2 号機の起動試験評価
山本 修 北陸電力（株）志賀原子力発電所 発電部
燃料炉心課
(質疑応答、意見交換 30 分)
- 16:00-16:10 ブレイク
- 16:10-17:20 **セッション 3. 放射性廃棄物問題をめぐる理解獲得活動** (各 20 分)
- (日) 高レベル放射性廃棄物をめぐる理解獲得活動 (仮)
二口 政信 原子力発電環境整備機構 (NUMO)
立地広報部長
- (台) 低レベル廃棄物処分場選定住民投票推進・行動計画
劉 建麟 台湾電力 原子力バックエンド處
低レベル放射性廃棄物処分課長
(質疑応答、意見交換 30 分)
- バスにてレセプション会場へ移動
- 18:00-19:30 **日台合同レセプション**
於 ウエルサンピア敦賀 <敦賀泊>

11月16日(金) (於 若狭湾エネルギー研究センター 第1研修室)

9:00-10:10 **セッション4. 安全管理と安全文化** (各20分)
(台) 台湾電力の原子力発電所の安全文化の増進と自己評価
黄 清順 台湾電力第2原子力発電所 副所長 (安全管理)
(日) 安全文化醸成への中部電力の取組み
倉田 聡 中部電力(株) 発電本部 原子力部
品質保証グループ長

(質疑応答、意見交換 30分)

10:10-10:20 ブレイク

10:20-12:10 **若狭湾エネルギー研究センターの紹介**
- 挨拶 (来馬常務理事 5分)
- 研究開発の内容 (研究開発部 大谷部長 15分)
- 拠点化計画の内容 (拠点化組織 野坂所長代理 20分)
質疑応答 (10分)、施設見学 (60分)

12:10-13:15 昼食

13:15-14:40 **セッション5. 原子力発電所の高経年化対策** (日側各10分、台湾側20分)

(日) 原子炉構成機器予防保全技術
佐伯 綾一 (株) 東芝 電力システム社
機子エンジニアリングセンター
原子力機器設計部 容器・構造設計担当 主査

(日) 原子炉機器の予防保全技術
守中 廉 日立 GE ニュークリア・エナジー (株)
日立事業所 原子力設計部
炉内保全設計グループ 主任技師

(日) 原子炉機器の予防保全技術(仮)
中野 俊英 三菱重工業(株) 神戸造船所
原子力保全技術部 技術課 主席技師

(台) 原子炉機器の高経年化対応技術(確認中)
翁 炯立 台湾電力 原子力安全處 安全評価課長

(質疑応答、意見交換 30分)

14:40-15:00 ブレイク

15:00-16:10 **セッション6. 原子力発電運転・保守・管理情報の共有** (各20分)

(日) 事故・故障等情報の活用について (NUCIA: Nuclear Information Archives)

梅津 真路 日本原子力技術協会(JANTI) 情報・分析部

(台) 台湾の各原子力発電所間の情報交換

趙 懷曾 台湾電力第1原子力発電所 当直主任

(質疑応答、意見交換 30分)

16:10-16:40 **【総括質疑】**

16:40-16:50 **【閉会挨拶】**

<敦賀泊>

..... ◇ ◇ ◇ ◇

(セミナー会場の近くで)

原子力専攻学生(日本人)のポスターセッション発表

以上